

大昌建設 株式会社



Data

所在地 〒297-0029
千葉県茂原市高師8番地2
電話 0475-36-7700
F A X 0475-36-7300
H P http://www.taisho-kk.com/
設立 昭和57年5月
従業員数 132名
事業内容 高所法面切り取り、切り崩し工事
ロックボルト・アンカー工事
既設モルタル、コンクリートの剥離工事
吹き付け工事
(モルタル、コンクリート、客土、法枠)
一般土木工事
(土木、とび・土工、舗装工事)
解体工事、造園、建築

私たちの会社を紹介します

Company introduction

アンカーロックマシン(ARM)07型

先駆者の誇り



当社で独自開発した特殊重機は
経済的で安全性の高い高所法面工事を実現しました。

大昌建設は日本で最初に
高所法面・急斜面工事の機械化に
成功した企業です。

災害復旧への貢献

近年、大地震や台風が日本列島を襲い、大きな被害をもたらしています。災害への備えはますます重要性を増していると言えます。大昌建設の機械は災害に遭われた地域の皆様が一刻も早く普通の生活に戻れるよう、全国各地の災害復旧の現場で活躍をしています。



2016年に発生した熊本地震。被災したダム関連施設の工事現場で、RCMは掘削などの作業を行いました。

2011年に発生した東日本大震災は東北を中心に甚大な被害をもたらしました。写真は被災した県道の復旧工事で作業中のRCMです。新潟中越地震、熊本地震の各被災地でも災害復旧工事に取り組みました。

災害へ備える

予防治山工事は山地の荒廃を未然に防ぐために行われる工事です。写真は宮城県で行われた予防治山工事で、地山(自然のままの地盤)を補強するロックボルト工事の状況です。急斜面が崩壊しないよう、地山を削孔して、鋼材を挿入、定着させることで斜面を補強します。こうした工事は人力で行うと足場も必要で大変な手間と費用が掛かりますが、ARMを使用することで無足場となり省力化が実現しました。大昌建設は、高所法面工事の機械化に貢献している企業なのです。



施工管理は、
ドローンの時代!



ロッククライミングマシン(RCM)06型

毎日「勉強中」です。

Senior Voice



佐瀬 未佳さん

総務経理部
出身高校 茂原樟陽高等学校
勤続年数 1年6カ月
資格 簿記検定3級
電卓検定2級
趣味 バドミントン
性格 人に優しく接する

この会社を選んだ理由

私が当社を選んだ理由は、事務の仕事に興味があったからです。高校で資格をたくさん取り仕事に活かしていることがうれしく、やりがいを感じています。人間関係では、年上の方が多いので、接し方を学んでいます。

やりがいを
感じています。

Senior Voice



岡本 匡史さん

関東施工部
出身高校 茂原樟陽高等学校
勤続年数 6年
資格 普通免許・車両系、他
趣味 ゴルフ
性格 人見知り

良かったこと・学んだこと

出張メインの仕事で、いろいろな地方に行けて、地方の方々さまざまな出会いがあり、自分が成長できたこと。今、全国で土砂災害などが起きており、テレビ(ニュース)などで放送されています。そういう災害現場の最前線で復旧を行なっているのだからやりがいを感じます。